

## 優待生制度 (外部生向け要項)

### 優待生制度とは

優待生制度は、当研究所に新規入学を希望する生徒に向けて、経済的にサポートする制度です。

生徒の規範になり情熱を持った人、心身ともに健康で優秀な生徒を研究所の定める選考基準によって認定し、年間学費から下記の条項で定められた規定額を免除する制度です。下記の条件に当てはまる方は原則として優待生と認定します。

ただし面接・作品提出・必要書類の提出は義務づけることとし、研究所が優待生として人物像に当てはまらないと判定する場合があります。

### 応募資格

以下の原則を遵守できる方

- ① 高卒生およびその資格者で、前年度 美大・芸大を受験された方。  
\*例外として学科優待生/下宿優待生のみ、昨年度の芸大美大受験の有無は問わない。
- ② 2018年度 4月から受験終了時まで、当研究所の昼間部に在籍できる方。
- ③ 原則として、無遅刻/無欠席で通学する意欲のある方。
- ④ 当研究所の講習会は必ず受講することが出来る方。  
(夏期講習会/冬期講習会への参加 \*入試直前講習は年間授業に含まれています)
- ⑤ 東京芸術大学/愛知県立芸術大学/金沢美術工芸大学のいずれかの大学を第一志望として受験する方。

### 対象コース

昼間部 (油画科/デザイン科/工芸科)

4月の新年度から入学でき、受験科 (油画科/デザイン科/工芸科) の昼間部に入学を希望する新規学生を対象に外部生向け優待生の選考を行います。

### 面接日

下記の3日間から選択

- 面接日時
- 第1回 2018年3月30日(金)
  - 第2回 2018年4月1日(日)
  - 第3回 2018年4月7日(土)
- 第2希望まで選択可能
- 面接内容 面接 (必須)/作品の提出/各項目の必要書類の提出
- 募集期限 選考日時の前日 20:00 まで

	研究所が定める優待生の条件一覧	免除額	申し込み書以外の必要書類	面接	作品提出
1	東京芸術大学 (油画/デザイン/工芸) 1次試験 通過者の方	100,000 円免除	①大学受験票 ②成績開示の写し (入塾後でも可)	○	○
2	愛知県立芸術大学・油画専攻の1次試験 通過者の方	50,000 円免除	①大学の受験票 ②大学の成績開示の写し (入塾後でも可)	○	○
3	愛知芸大・デザイン専攻 (自己推薦入試) の1次試験 通過者の方	50,000 円免除	①大学の受験票 ②大学の成績開示の写し (手書きの写しでも可) ③一次試験で提出した自己アピール資料	○	○
4	多摩美術大学/武蔵野美術大学 合格者または補欠合格者の方	50,000 円免除	①各大学の合格通知書 または補欠合格通知書の写し	○	○
5	学科優待生 (センター試験の得点が8割以上の方) (*英語 [英語+リスニングを200点換算]、国語 [200点]、数学/地歴公民/理科から1科目 [200点換算] の合計)	100,000 円免除	①センター試験の開示の写しまたは 芸大美大の成績開示の写し (入塾後でも可)	○	なし
6	下宿優待生 実家が遠方で通えないために、名古屋市内に下宿 (一人暮らし) して研究所に通いたい方	200,000 円免除	①現在住んでいる実家の住民票の写し ②アパートなどの契約書 (入居決定後でも可)	○	なし

○成績開示や、下宿の契約書など、選考日までに準備できない書類に関しては入塾後確認することが出来ます。

ただし、必要書類の確認がとれない・事実と異なる場合は優待生を解除する場合もあるので、ご了承ください。

○複数の条件が当てはまる場合は、重複しての適用は出来ません。免除額の大きいほうが適用されます。

○作品提出が伴う場合は、入試直前期の作品を油画科の場合は「素描作品5点・油彩作品5点」、

デザイン科/工芸科の場合は「デッサン5点・色彩5点・立体(写真可)5点」を持参してください。作品は面接が終わり次第、返却します。

○下宿優待生の規定「家族や親戚との同居」や「友人等とのシェアハウス」などの場合は一人暮らしとは認められませんので、ご了承ください。

## ホームページからのエントリーのみで受け付けています。

研究所ホームページ内の「優待生専用メールフォーム」にてエントリーしてください。

フォームの必須項目を明記し、面接時間を第一希望/第二希望まで選択して送信してください。研究所からの返信をもって面接時間を確定し、受付終了とさせていただきます。

面接時間決定後は「2018年度優待生申込書」(A4・PDF書類)をダウンロードし、必要事項を明記の上、面接時間当日に必ず提出してください。また上記の表から項目別に指定されている申込書以外の必要書類も、必ず面接当日に持参してください。